

行政視察報告



- 日時 平成18年7月4日
- 行き先 富山県南砺市
(福野庁舎、録画・編集等施設)
- テーマ
 - (1) 電子自治体への取組み
 - (2) 行政情報番組「むすんで!なんと」

● 視察概要

(1) 電子自治体への取組み
平成15年度に、新市情報システムの構築をし、地域公共ネットワーク事業を実施している。
ICカードを利用した行政サービス事業。住民が時間や場所に制約されず、管内公共施設等や自宅からインターネットを通じて行政相談や行政情報を取得し活用できるシステムで、光ファイバーで接続している。

(2) 行政情報番組「むすんで!なんと」
1時間の広報番組を制作、放送している。CATV2チャンネルを使用し、隣の砺波市と南砺市の番組を交互に、1日10回、一週間、同一番組を放送。南砺市では、毎週日曜日に番組を更新している。

放送内容は、
○「なんとニュース」
○「市からのお知らせ」
○「ぼくの夢わたしの夢」
○「特集」
○その他

これからの課題として、映像と文字放送が一緒に放送され、「みるテレビ」から「情報を取り出す道具」へ変化していくため、地上デジタル放送本格化に向けて、文字放送を開始するとともに、CATVを通じて、リアルタイムに新しい情報の放送、市公式サイトやキオスク端末、携帯端末などのデジタルコンテンツとテレビとの融合を目指しているとのことでした。

高齢者に向けて、インターネット上の情報をCATVにおいて放送することにより、情報弱者を



タッチパネル式のキオスク端末

作らない配慮をしていくとのことでした。
情報通信網の確立が早急の課題である当町において、このようなサービス、情報発信方法を参考にしたいと思えます。